|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 整理番号 |  |  |
| 狩猟免許更新申請書 岡山県知事　殿令和　　年　　月　　日 | 納付済証 |
| 住 所 | 〒 日中連絡のつく電話番号 |
| ふりがな |  |
| 氏 名 |  |
| 生年月日 | Ｔ・Ｓ・Ｈ　 　 年　　月　　日 生 | 性別 | 男 ・ 女 |
| 　下記のとおり、狩猟免許の更新を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第５１条第１項の規定により申請します。記(1) 更新を受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第１種銃猟免許又は第２種銃猟免許の猟具の所持許可（免許の種類欄の□にレ印を付し、番号に○印を付す。） |
| □ 網猟免許 １　網 | □ わな猟免許 ２　わな |
| □第 １ 種　銃猟免許 | ３　ライフル銃 | 所持許可証番号 | 号 |
| ４　散弾銃 |
| ５　空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。） |  | 年 月 日 |
| □第 ２ 種　銃猟免許 | ６　 空気銃（圧縮ガスを使用するものを含む。） |
| 免許の種類 | 狩猟免許番号 | 講習会 | 適性検査の結果 | ※適性試験の免除 |
| 視力 | 聴力 | 運動能力 |
|  | 号 |  |  |  |  |  |
| わな猟免許 | 号 |  |  |  |  |  |
| 第１種銃猟免許 | 号 |  |  |  |  |  |
| 第２種銃猟免許 | 号 |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| (2) 現に有効な狩猟免許（免許の種類欄の□にレ印を付す。） |
|  |  | 狩猟免状の番号 |  |
| □網 猟 免 許 | 知事　 | 号　 | 年　　月　　日　 |
| □わな猟免許 | 知事　 | 号　 | 年　　月　　日　 |
| □第１種銃猟免許 | 知事　 | 号　 | 年　　月　　日　 |
| □第２種銃猟免許 | 知事　 | 号　 | 年　　月　　日　 |
| (3) 有効期間満了前の更新　　同一登録年度において、更新を受けようとする狩猟免許と異なる種類の狩猟免許に係る免許申請書又は免許更新申請書を提出している場合は、その狩猟免許の種類。 |
|  |  |
| (4) 認定鳥獣捕獲等事業の従事者の場合において、狩猟について必要な適性を有すること　の確認。（確認がなされている場合は、適性の確認欄の□にレ印を付すること。）  |
| 適性の確認 | □ |
| (5) 個人情報の取扱いについて　　申請者の個人情報は、狩猟にかかる行政事務の手続き等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムにて一元管理します。狩猟にかかる行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありませんが、個人情報を国が提供する情報システムで管理することに同意いただくことが必要です。 |
| 個人情報の提供(国が提供する情報システムでの管理)の同意 | １　同意する　　　　　２　同意しない |
| (6) 受検希望年月日及び会場 |
| 希 望 年 月 日 | 会　場 名 |
| 令和　 年 　月 　 日 |  |
| 記載上の注意事項１　申請書は、更新する免許の種類ごとに提出が必要です。２　文字はでに記載してください。３　太枠欄には、何も記載しないでください。４　ライフル銃を所持している者にあっては、特定ライフル銃（銃腔に腔旋を有する猟銃で腔旋を有する部分が銃腔の長さの半分以下の銃。いわゆるハーフライフル銃）の場合、所持許可証番号の下に、「特定ライフル銃」、「既得所持」(銃刀法改正施行(令和7年3月1日)前に取得の場合)等と記載してください。５　(3)において、現に有効で有効期間が異なる狩猟免許を複数保有している方で、その有効期間が一番早く満了する狩猟免許の更新に併せて、現に有効な他の狩猟免許の更新をされる場合は、この欄に記載してください。６　(4)において、適性の確認がなされている場合は、認定鳥獣捕獲等事業者が当該従事者について、狩猟について必要な適性の確認をした旨の指定の様式による書面を添付してください。７　(5)において、個人情報の取り扱いに関する同意の有無の番号に○を付けてください。 |